

株式会社アドバンスト・メディア&取手市・取手市議会との音声テック関連技術連携協定書

株式会社アドバンスト・メディアが有する音声認識等の技術により、行政事務効率化をはじめ議会の運営・事務に関し、ICT化への技術開発に向けて、私たち官・民が連携する協定を締結します。

①音声認識及び生成AIによる要約機能を要した議事録ソリューション（ProVoXT for LGWAN、AmiVoice ScribeAssist等）の提供

株式会社アドバンスト・メディアは、取手市（取手市議会）に対し、音声認識及び生成AIによる要約機能等を要した議事録ソリューションを提供することで、市役所内の議事録作成等に関する業務効率化の検証を行います。

②生成AIを要したソリューションの提供

株式会社アドバンスト・メディアは、取手市（取手市議会）に対し、生成AIを要したソリューション（文書や挨拶文、議会答弁書素案等の作成、アイデア出し等）を提供することで、市役所内の業務効率化及び向上の検証を行います。

③本会議・委員会等発言内容リアルタイム字幕表示機能の検証

取手市（取手市議会）は、株式会社アドバンスト・メディアが有する本会議・委員会等各種会議発言内容リアルタイム字幕表示機能を検証し、市民や傍聴者への字幕表示がより精度が高く実施できるシステムの構築を目指します。

④文字データ要約関連機能の検証

取手市議会・議会事務局は、株式会社アドバンスト・メディアが有する文字データの要約関連機能を検証し、現在、議会事務局職員が行っている議会だより原稿要約編集業務を、同機能を活用することで要約編集業務の効率化を図る取り組みを行います。

⑤行政事務における市民対応履歴自動テキスト化の検証

取手市（取手市議会）は、株式会社アドバンスト・メディアが有する音声認識技術等を用いて、相談・面談等の文字化機能を検証し、市民相談・面談対応履歴の自動テキストシステムを用いて、より迅速かつ正確な行政事務の効率化に向けた取り組みを行います。

⑥上記システム開発・品質向上に向けた会議を開催

株式会社アドバンスト・メディア及び取手市（取手市議会）は、上記の検証により得たシステムに関する情報共有・意見交換を目的とした会議を実施します。

⑦協定期間

本協定による協定期間は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間とします。

令和6年4月1日

株式会社アドバンスト・メディア 取締役

大柳 伸也

取手市長

中村 修

取手市議会 議長

岩澤 信